

# 令和4年度校内研修計画書・経過報告書

沼田市立池田中学校

校長 阿部 忠博

研修主任 林 拓磨

## 1 研修主題及び設定の理由

～研修主題～

主題 主体的に学ぶ生徒の育成  
副主題 ～ねらいに迫るための学習活動の精選を通して～

### 生徒の実態との関わり

- ・与えられた課題に、真面目に取り組むことのできる生徒は多いが、自分の考えを積極的に表現したり、苦手な教科や学習課題に粘り強く取り組んだりできる生徒は少ない。
- ・学習課題を意識して授業に取り組んだり、振り返る活動は習慣化されてきたりしているが、学習活動に対して、満足感や成就感を感じながら取り組んでいる生徒が少ない。
- ・学習内容の定着度に生徒間で差が見られる。

### 指導の在り方との関わり

- ・学習課題の内容、提示の仕方を工夫し、振り返る活動を充実させていく必要がある。
- ・生徒1人1人に学習への成就感や満足感を与えることができるように、ねらいに迫るための学習活動を精選し、内容やその与え方、一連の繋がり等を検討、吟味していく必要がある。
- ・基本的な学習内容を確実に定着させていく必要がある。

## 2 研修内容・方法

### (1) 具体化した目指す生徒像

見通しをもって粘り強く学習に取り組み、自己の学びを調整したり、学習活動を振り返ったりして、次につなげることができる生徒

### (2) 具体化した目指す生徒像を達成するための共通実践する手立て

- ・授業者は、ねらいに迫るための学習活動を精選し、内容、その与え方、導入から学習活動、終末までの繋がりを意識して、一単位時間の授業を構想する。
- ・授業者は、形式を統一した指導案を作成し、「学習活動の内容」「方法(手立て)」「生徒の姿」の3点を中心に、授業研究会を行う。

## 3 研修計画・経過報告 <裏面>

## 4 これまでの研修の成果と今後の取組

○成果

○課題

○課題解決に向けての今後の取組

### 3 研修計画

【監】は、指導案検討 【授】は、研究授業・授業研究会

月日	研修計画【内容】	経過報告【○研修の視点（上段）・明らかになったこと（下段）】
4.11	全体会① ・今年度の研修主題の提案 ・研修の方向性 ・授業計画の立案	○研修主題の提案 ○研修計画の立案 ・主題は昨年度と同じ。副主題は「ねらいに迫るための学習活動の精選を通して」とし、生徒一人一人に学習への成就感や満足感を与えるられるような学習活動を精選していく。
4.25	全体会② ・目指す生徒像 ・共通実践の手立てについて	○目指す生徒像 ○共通実践する手立てについて ・各教科で目指す生徒像を確認し、統一した指導案の作成、視点を絞った授業研究会等、共通実践する手立てについて共通理解を図った。
5.30	全体会③ ・一人一授業の指導案形式の検討	○一人一授業の指導案形式の検討
5.31 6.6	一人一授業① 【授】 林教諭 全体会④ 【授】 林教諭	○「学習活動の内容」「方法」「生徒の姿」について
6.14	指導主事訪問A	○今後の研修の方向性について指導主事より助言
6.27	全体会⑤	○指導主事訪問Aを受けての研修の方向性の見直し
7.12 7.19	一人一授業② 【授】 金子教諭 全体会⑥ 【授】 金子教諭	○「学習活動の内容」「方法」「生徒の姿」について
9.22 9.26	一人一授業③ 【授】 山岸教諭 全体会⑦ 【授】 山岸教諭	○「学習活動の内容」「方法」「生徒の姿」について
10.3	全体会⑧ 【授】 鈴木教諭	○指導主事訪問Bの授業内容について
10.13	一人一授業④ 【授】 星野教諭	○「学習活動の内容」「方法」「生徒の姿」について
10.24	全体会⑨	○指導主事訪問Bの授業内容について
10.27 10.31	一人一授業⑤ 【授】 岡田教諭 全体会⑩ 【授】 教諭	○「学習活動の内容」「方法」「生徒の姿」について
11.25	指導主事訪問B 【授】 鈴木教諭	○「学習活動の内容」「方法」「生徒の姿」について
12.15 12.19	一人一授業⑥ 【授】 西本教諭 全体会⑪ 【授】 西本教諭	○「学習活動の内容」「方法」「生徒の姿」について
1.30	全体会⑫ ・今年度の研修のまとめ	
2.27	全体会⑬ ・来年度の研修の方向性	

#### ※資質向上研修

月日	区分	講師	内容
8.29 11.21 1.23	メンター研修		・メンティーの困り感や課題もとに設定 ・メンティーの困り感や課題もとに設定 ・メンティーの困り感や課題もとに設定
7.4	ICT	情報主任等	・一人一台タブレットを効果的に用いるための研修
随時	生徒指導	生徒指導担当	・生徒指導について